

科目ナンバー	SOC-1-005-sn			科目名	社会学		
教員名	石井 幸夫			開講年度学期	2020年度 後期	単位数	2
概要	日本における労働概念、家族概念が戦後日本社会の中でどう変遷してきたかを、女性を軸に明らかにし、これによって一方で人間にとっての労働、家族とはどのようなものか、そして他方で社会学の基本的な見方はどのようなものなのかを講義します。						
到達目標	以下の点の理解を確立することを目指します。1;現代日本の(特に女性の)労働概念、家族概念の変遷。2;戦後日本社会の変遷。3;社会学的説明の方法。						
「共愛12の力」との対応							
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識	○	自己を理解する力	○	伝え合う力		分析し、思考する力	○
共生のための態度	○	自己を抑制する力		協働する力		構想し、実行する力	
グローバル・マインド		主体性		関係を構築する力		実践的スキル	
教授法及び課題のフィードバック方法	パワーポイントを使用した講義です。配布するパワーポイントスライドを印刷の上持参して、各自ポイントを書き込んで下さい。(手ぶらで教室に来てスクリーンを眺めているだけでは授業になりません。)講義終了時に教員の質問に対する回答をメールで提出してもらいます。質問は講義後は無論、メールでも受け付けます。						
アクティブラーニング			サービスラーニング			課題解決型学修	
受講条件 前提科目	・全出席して講義を聴き、理解した上で、講義内容を文章化できること。・PC、スマホを使い、資料、ハンドアウトのダウンロード、印刷、およびメール送信(レポート提出)ができること。・スマホを使い、100字程度のメール送信(リアクションペーパー提出)ができること。(詳細は初回オリエンテーション時に説明します。)						
アセスメントポリシー及び評価方法	以下による総合評価です。1;期末試験(70%)、2;中間試験(30%)、3;レポート(複数回)、リアクションペーパー(ほぼ毎回)(随時加減点)、4;授業態度[講義中の私語、スマホ使用、爆睡厳禁](随時減点)。						
教材	講義で使用するパワーポイントpptスライド、資料を公開します。各自ダウンロード、印刷して下さい。(A4計100枚弱)						
参考図書	適宜指示します。						
内容・スケジュール							
1週目							
授業学修内容	イントロダクション;労働と家族						
授業外学修内容	講義を文章化する。					時間数	0.5
2週目							
授業学修内容	150～60年代 1.テーマ;家族革命 2.生殖の歴史 1)人口爆発						
授業外学修内容	講義を文章化する。					時間数	0.5
3週目							
授業学修内容	(同) 2)出生力転換						
授業外学修内容	講義を文章化する。					時間数	0.5
4週目							
授業学修内容	(同) 3)人口ボーナス						
授業外学修内容	講義を文章化する。					時間数	0.5
5週目							
授業学修内容	(同) 3.まとめ						
授業外学修内容	ここまでの講義をまとめて文章化する(試験対策)。					時間数	3
6週目							
授業学修内容	中間試験+解説						

授業外学修内容	なし	時間数	0
7週目			
授業学修内容	II 70～80年代 1.テーマ;女性の労働市場組み込み		
授業外学修内容	優生保護法レポート作成	時間数	2
8週目			
授業学修内容	(同) 3.変化する家族と変化しない家族;女性の労働供給行動 1)前提 2)意志決定メカニズム1;ダグラス-有沢の法則をめぐって		
授業外学修内容	講義を文章化する。	時間数	0.5
9週目			
授業学修内容	(続) ①ダグラス-有沢の法則とその歴史		
授業外学修内容	講義を文章化する。	時間数	0.5
10週目			
授業学修内容	(続) ②同類婚とその歴史		
授業外学修内容	講義を文章化する。	時間数	0.5
11週目			
授業学修内容	(続) ③格差社会化		
授業外学修内容	講義を文章化する。	時間数	0.5
12週目			
授業学修内容	(続) ④経済学と社会学		
授業外学修内容	講義を文章化する。	時間数	0.5
13週目			
授業学修内容	(同) 3)意志決定メカニズム2;少子化問題をめぐって		
授業外学修内容	講義を文章化する。	時間数	0.5
14週目			
授業学修内容	(続) ①女性の自立仮説と男女共同参画社会		
授業外学修内容	講義を文章化する。	時間数	0.5
15週目			
授業学修内容	(続) ②少子化対策の逆説		
授業外学修内容	中間試験以降ここまでの講義をまとめて文章化する(期末試験対策)。	時間数	3
上記の授業外学修時間の合計		14	
その他に必要な自習時間		76	

Number	SOC-1-005-sn	Subject	Sociology		
Name	石井 幸夫 (Ishii Yukio)	Year and semester	S Second semester for 2020	Credits	2
Course outline	Our goal is to acquire knowledge about;I Sociological point of view. II Emergence and transformation of our common-sense concepts such as 'Labor', 'Family', 'Woman' and so on in the post-war Japanese society.				